

定期予防接種（子宮頸がんを除く）の種類・対象年齢・接種方法一覧表

接種の種類	標準的な接種時期 ＜接種回数＞	接種方法：間隔	法上の 対象年齢	標準的なスケジュール																		
				2 か 月	3 か 月	4 か 月	5 か 月	6 か 月	7 か 月	8 か 月	9 か 月	12 か 月	15 か 月	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10歳～
ロタ (ロタリックス)	1回目は 出生2月 ～14週6日後 ＜2回＞	27日以上の間隔で2回経口投与。 初回接種は、出生14週6日後までに終わらせることが望ましい。	出生6週0日後～ 24週0日後	①	②																	
ロタ (ロタテック)	1回目は 出生2月 ～14週6日後 ＜3回＞	27日以上の間隔で3回経口投与。 初回接種は、出生14週6日後までに終わらせることが望ましい。	出生6週0日後～ 32週0日後	①	②	③																
五種混合 (※2 ※3) 〔ジフテリア、百日せき、 破傷風、ポリオ、ヒブ〕	1期初回は 生後2か月～6か月 ＜4回＞	1期初回：20日以上の間隔で3回(20～56日の間隔が望ましい) 1期追加：1期初回(3回目)終了後、6か月以上あけて1回 (6か月～18か月の間隔が望ましい)	生後2か月～ 7歳6か月未満	①	②	③				④												
四種混合 (※3) 〔ジフテリア、百日せき、 破傷風、ポリオ〕	1期初回は 生後2か月～1歳未満 ＜4回＞	1期初回：20日以上の間隔で3回(20～56日の間隔が望ましい) 1期追加：1期初回(3回目)終了後、6か月以上あけて1回 (12か月～18か月の間隔が望ましい)	生後2か月～5歳未満	①	②	③				④												
ヒブ (※3)	初回は 生後2か月～6か月 ＜4回＞ (※1)	初回：1歳になるまでに、27日(医師が認める場合は20日)以上の 間隔で3回(27～56日の間隔が望ましい) ・2回目・3回目が1歳を超えた場合は 接種しない 。 追加接種は可能。 追加：3回目から7か月以上の間隔で1回 (7～13か月の間隔が望ましい) ・2回目・3回目が1歳を超えた場合の追加は、前回の後27日 (医師が認める場合は20日)以上の間隔で1回	生後 2か月～5歳未満	①	②	③				④												
小児用 肺炎球菌 (※2)	初回は 生後2か月～6か月 ＜4回＞ (※1)	初回：2歳になるまでに、27日以上の間隔で3回。 (1歳未満が望ましい) ・2回目・3回目が2歳を超えた場合は 接種しない 。 また、2回目が1歳を超えた場合は、3回目は 接種しない 。 追加接種は可能。 追加：前回から60日以上あけて、1歳以降に1回 (標準的な接種期間は、1歳～1歳3か月未満)	生後 2か月～5歳未満	①	②	③				④												
B型肝炎	生後2か月～9か月未 満 ＜3回＞	27日以上の間隔で2回、1回目から139日以上あけて1回	1歳未満	①	②			③														
BCG	生後5か月～8か月未 満 ＜1回＞	1回	1歳未満			①																
麻疹風疹 混合(MR)・ 麻疹・風疹	1歳～2歳未満 ＜1回＞ 小学校就学前の1年間 ＜1回＞	1期：1回 2期：1回	1歳～2歳未満 小学校就学前の1年間 H30年4月2日～ H31年4月1日生まれ							①						②					小学校就学前の 1年間	
水痘	1回目は 1歳～1歳3か月未満 ＜2回＞	1回目：1回 2回目：1回目終了後、3か月以上あけて1回 (6か月～12か月の間隔が望ましい)	1歳～3歳未満							①	②											
日本脳炎 (※4)	3歳＜2回＞	1期初回：6日以上の間隔で2回(6～28日の間隔が望ましい)	生後6か月～ 7歳6か月未満																			
	4歳＜1回＞	1期追加：前回の後、6か月以上あけて1回(約1年後が望ましい)		①	②	③																④
	9歳＜1回＞	2期：1回		9歳～13歳未満																		
[二種混合] ジフテリア、破傷風	11歳＜1回＞	2期：1回	11歳～13歳未満																		①	

■ は望ましい時期の例、①②などの数字はワクチンの接種ごとに接種の回数を示しています。
□ は定期接種として接種可能な年齢です。

- ※1 ヒブ、小児用肺炎球菌の接種開始年齢が生後6か月を超えた場合は、接種回数が異なります。詳しくは、医療機関または子ども家庭センターへお問い合わせください。
- ※2 令和6年4月1日から五種混合ワクチン・小児用肺炎球菌(15価)ワクチンの定期接種が開始されます。
 - ・五種混合ワクチンとは、四種混合ワクチンとヒブワクチンを混合したワクチンです。
 - ・五種混合ワクチンと小児用肺炎球菌(15価)ワクチンは、皮下接種または筋肉内接種が可能です。
- ※2 五種混合、四種混合、ヒブの接種について
 - ・これから接種を始める人は、五種混合ワクチンを接種してください。
 - ・既に、四種混合ワクチンまたはヒブワクチンを接種している人は、引き続き、四種混合ワクチンとヒブワクチンを接種してください。
- ※3 日本脳炎の特例接種について(積極的勧奨を平成17年以降に差し控えた影響への対応)
平成19年4月1日以前に生まれた人は、20歳未満の期間に不足分を定期接種として受けられます。

